

宇管工が水廻り研修会

学校職員が対象法学ぶ

の組合会館で市学校業務職員機動班14人を対象に水廻り研修会を開催。青年部会

(廣田勝義部会長)の会員15人が講師を務め、図面の見方などの講義、蛇口交換

や便器の詰まり解消の実技を行った。
中村理事長は「有事の際に対応できるよう知識と技能を習得してほしい。我々は職業を通して世の中に貢献するため活動している」とあいさつ。
小堀昌宏教育技術委員会副委員長は「図面の見方

を理解した上でバルブの閉め方を把握したい』『基本的なことを分かりやすく教えてほしい』などの要望を踏まえ、より充実した研修内容となっている」と述べた。
市教育委員会学校管理課施設維持グループの小林弘明係長は「技を習得して現場の作業に生かしてほしい。教育環境をさらに充実させる」と述べた。

講義はTOTOの担当者がパブリック大便器・小便器の基礎、青年部会の大須賀勇貴氏が図面の見方について解説。講義後の質疑応答では青年部会が受講者一人一人の質問に丁寧に回答した。

実技は会館駐車場で実施。受講者は蛇口の交換や便器の詰まり解消を体験し、有事の際に迅速に対応できるようラバーカップの使用法や部品交換方法を真剣に学んだ。



小林係長



小堀副委員長



中村理事長

宇都宮市管工事業協同組合(中村勝理事長)は28日、宇都宮市平出工業団地



蛇口を交換(上)、便器の詰まりを解消した